

施策	5202 生涯学習機会の充実							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民							
施策が目指す姿	生涯学習メニューの充実、地域の多彩な人材の講師としての活用、地域ぐるみの教育を推進する組織の構築等を図ります。							
成果指標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)							
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [人]	予定	658.00	900.00	1,000.00	1,100.00	1,200.00	
		実績	658.00	905.00				
	成果指標2 [件]	予定	55.00	70.00	80.00	90.00	100.00	
		実績	55.00	91.00				
		単位コスト	8,158.40	4,949.24				
	成果指標3 [人]	予定	4,590.00	26,500.00	27,000.00	27,500.00	28,000.00	
		実績	22,804.00	27,365.00				
		単位コスト	19.68	16.46				
	成果指標4 [人]	予定	30.00	45.00	60.00	75.00	100.00	
実績		30.00	115.00					
単位コスト		14,957.07	3,916.36					
トータルコスト (千円)	予定	458,526	453,949	0	0	0		
	実績	448,712	450,381			0		
内 部 評 価	貢献度	上位施策の目標指針「各種学級・講座受講者満足度」を向上させるためには、講座受講者数の増加が必要不可欠であるため、本単位施策の貢献度は高い。						
	達成状況	目標値の積算根拠となる事業の範囲に集会所事業を含めることとしたため、学級・講座の受講者数の達成状況は、目標値を超える結果となった。						
	課題	多くの市民が生涯学習を実践できるよう、市民のニーズや社会の要請を的確とらえた学習機会を提供する必要がある。						
	取組方針	人材バンク登録者の活用や、市民大学をはじめとした講座を通じて、市民講師の発掘や育成に努め、多彩かつ市民ニーズに合った講座や地域と連携した講座を開催する。						
外 部 評 価	全ての成果指標について順調に推移しており、大いに評価できる。市民大学や公民館講座の一部について、募集と同時に定員となるようなものも見られており、市民ニーズや地域社会からの要請に応えていくためには、受益者負担増も視野に入れた対応策を検討されたい。 合併後においては、各地域の歴史や伝統、人物などを後世に継承していくことは大切なことであり、各公民館単位で「地域学」講座を開設して収斂を図られたい。その際には、地域の人材を発掘し有効に活用すること。 市民大学や公民館講座について、市民ニーズを調査する取組みを実現されたい。							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	538101	青少年健全育成補助事業費				4,446	100	
	538205	青少年育成センター運営費(西方)				831	100	
	538501	青少年育成支援施設整備事業費				2,695	100	
	538603	青少年健全育成団体支援事業費(藤岡)				750	100	
	538604	青少年健全育成団体支援事業費(都賀)				100	100	
	538605	青少年健全育成団体支援事業費(西方)				850	100	
	538606	青少年健全育成団体支援事業費(岩舟)				175	100	
	560101	私学振興補助金				9,500	100	
	560701	市職員出前講座開催事業費				780	100	
560801	人権同和教育事業費				15,067	100		

施策	5202 生涯学習機会の充実			
	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	561901	人権教育総合推進地域事業費	5,527	100
	562101	社会教育指導員設置費(栃木)	7,087	100
	562102	社会教育指導員設置費(大平)	2,241	100
	562103	社会教育指導員設置費(藤岡)	2,241	100
	562104	社会教育指導員設置費(都賀)	1,491	100
	562106	社会教育指導員設置費(岩舟)	1,866	100
	562203	成人式開催事業費(藤岡)	1,610	100
	562206	成人式開催事業費(岩舟)	3,078	100
	562402	社会教育関係団体補助金(大平)	2,466	100
	562403	社会教育関係団体補助金(藤岡)	813	100
	562404	社会教育関係団体補助金(都賀)	3,180	100
	562405	社会教育関係団体補助金(西方)	810	100
	562406	社会教育関係団体補助金(岩舟)	940	100
	563001	視聴覚ライブラリー事業費	4,061	100
	563202	社会教育学級・講座等開設事業費(大平)	9,102	100
	563203	社会教育学級・講座等開設事業費(藤岡)	4,041	100
	563204	社会教育学級・講座等開設事業費(都賀)	1,840	100
	563205	社会教育学級・講座等開設事業費(西方)	5,587	100
	563206	社会教育学級・講座等開設事業費(岩舟)	6,842	100
	563901	科学する心を育む推進事業費	6,748	100
	564804	盆踊り開催事業費	2,750	100
	565401	大宮公民館講座等開設事業費	7,603	100
	565501	皆川公民館講座等開設事業費	7,560	100
	565601	吹上公民館講座等開設事業費	7,595	100
	565701	寺尾公民館講座等開設事業費	7,595	100
	565801	国府公民館講座等開設事業費	7,634	100
	567001	家庭教育学級開設事業費	3,413	100
	569101	図書館振興基金積立金	3,950	100
	583605	西方子ども夏祭り負担金	6,000	100
	584003	渡良瀬遊水地ボランティア養成事業費	1,694	100
	563801	発見の森事業費	2,336	96
	561701	栃木市民大学事業費	6,011	95
	560501	栃木市生涯学習人材バンク事業費	1,500	93
	562201	成人式開催事業費(栃木)	4,515	93
	538202	青少年育成センター運営費(大平)	2,282	92
	562202	成人式開催事業費(大平)	1,715	90
	565901	学校開放事業費	1,226	90
	562105	社会教育指導員設置費(西方)	2,240	89
	562204	成人式開催事業費(都賀)	853	89
	565301	栃木公民館講座等開設事業費	7,831	85
	538601	青少年健全育成団体支援事業費(栃木)	4,274	83
	538203	青少年育成センター運営費(藤岡)	831	82
562205	成人式開催事業費(西方)	3,114	82	
538201	青少年育成センター運営費(栃木)	8,544	76	
538204	青少年育成センター運営費(都賀)	51	67	
538206	青少年育成センター運営費(岩舟)	501	66	
566902	わくわく野外体験交流事業費	56	66	
561801	生涯学習振興計画事業費	10,504	47	
583901	栃木中央小学校地域交流室管理事業費	175	26	
538602	青少年健全育成団体支援事業費(大平)	850	12	
560301	生涯学習課一般経常事務費	7,589	1	
560302	生涯学習事務費(大平)	11,407	1	



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	560501	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	栃木市生涯学習人材バンク事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 生涯学習担当 生涯学習チーム						担当者	永田陽一				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H 2 1 ~ H 2 9 年度		全体事業費 (人件費除)	90	千円				
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) さまざまな分野で、活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民(団体)を生 涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応えてもらう。 生涯学習ボランティアの活動の場として講師自らが講座を企画・運営する自主講座を開催す る。 市民のニーズに応え、学習ボランティアを派遣し、講座等を開催する。 <b>【主要事業】</b>						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 生涯学習ボランティアによる自主講座を年間45~60講座開講し、市民講師の活動を支援する 。 生涯学習ボランティア登録者(団体)数を増やすとともに、さまざまな分野の講師が自主講 座を開講し、多くの市民へ学びを提供する。 生涯学習ボランティア登録者(団体)を派遣し、市民のニーズに合った少人数での講座を提 供したり、イベント開催の協力をする。									
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)															
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込															
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0													
	県支出金		0	0													
	地方債		0	0													
	その他特財		0	0													
	一般財源		0	0													
	事業費 a		0	0													
	人件費 b		1,500	1,500													
減価償却費 c		0	0														
総事業費 a + b + c		1,500	1,500														
結果指標 1		91.00	80.00	活動件数	1年間の活動件数		単位	件									
結果指標 2		51.00	60.00	ボランティア登録件数	年度末に登録されている件数		単位	件									
事業の内容 その成果	平成 26 年度						平成 27 年度										
	<b>【事業の内容】</b> ・生涯学習人材バンク登録者を募集し、地域 や市民の学習ニーズに応じ様々な学習支援活 動お行うほか、自主講座・出前講座を開催し 、様々な学習機会を提供する。 <b>【成果】</b> ・年2回自主講座を開催した。 ・広報とちぎやホームページで出前講座メニ ューの広報を行い、要請に応じ出前講座を実 施した。						生涯学習人材バンク登録者を募集し、地域 ・学校支援活動・自主講座・出前講座を開催 し、市民の学習ニーズに応じた学習の機会を 提供する。 予算については生涯学習課一般経常事務費 に算入										
指標名	算出方法		単位	事業の事後評価													
妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地												
妥当	有	適正	有効	無	有												
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 自主講座は毎回全体で100名を超える申込みがあるが、新たな講師を発掘し、より多くの分野の講座が開催で きるような環境を整えていく必要がある。 自主講座を開催せず登録のみの市民講師を活用する環境を整える必要がある。																
事後評価備考																	

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	560801	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	人権同和教育事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生活環境部 人権・男女 人権推進担当 大平隣保館チーム						担当者	渡辺由夫					従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市集会所条例								事業期間	H 2 1 ~ H 3 2 年度		全体事業費 (人件費除)	42,846	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 集会所を通し、人権問題を正しく理解し、不合理な差別の解消を目指す。講座参加者を通じて 地域住民が人権問題を正しく理解し、相互啓発していけるようにする。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) より多くのふれあいの中で、市民が人権問題について正しく理解をし、差別問題が解消され、 相互啓発されること。					
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	【事業の内容】 ・国民的課題である人権問題に、全ての市民一人ひとりが取り組む学習機会を提供していく。 ・参加者がふれあいながらの講座・交流会等で、差別解消に取り組むことができるよう配慮する。 【成果】 主催講座数 1,155回 講座参加者数 10,290人											
	地方債	0	0	・国民的課題である人権問題に、全ての市民一人ひとりが取り組む学習・啓発・交流の機会を提供していく。											
	その他特財	0	0												
	一般財源	4,567	5,000												
	事業費 a	4,567	5,000												
	人件費 b	10,500	10,500												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	15,067	15,500	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 1	1,155.00	750.00	講座数	講座数(自主事業を除く)	回	妥当	有	適正	有効	無	有				
結果指標 2	10,290.00	9,000.00	参加人数	参加人数(自主事業を除く)	人										

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	1. より多くのふれあいの中で、人権問題への正しい理解と不合理な差別解消に向けた講座や地域ふれあい事業の充実に努める。 2. 多くの市民の参加を得るため、集会所の学習環境の改善を図る。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	561701	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	栃木市民大学事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 生涯学習担当 生涯学習チーム						担当者	永田陽一					従		
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等			事業期間	H24 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	5,276		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どのような方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市民の多様化・高度化する学習ニーズに対応するとともに、出会い・交流・仲間づくりの場を提供するため、栃木市の歴史や文化を主に、まちづくりに関する基本的なことや市民協働に関するテーマなど、テーマを決めて、年間カリキュラムを組んだセミナーを実施する。 <b>【主要事業】</b>						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 市民が学んだことを様々な学習の場で還元できる機会を提供し、学習の成果が活かせる環境の整備を図る。							
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込														
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度						
	県支出金	0	0	<b>【事業の内容】</b> ・次の4つの分野から、テーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを7講座実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ						次の4つの分野から、テーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを10講座実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ 市民のニーズに合わせた単発講座を受益者負担により実施する。 発見の森事業を事業統合						
	地方債	0	0													
	その他特財	314	1,340													
	一般財源	447	0													
	事業費 a	761	1,340													
	人件費 b	5,250	7,500													
減価償却費 c	0	0														
総事業費 a+b+c	6,011	8,840	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価										
結果指標 1	9.00	10.00	実施講座数	年間カリキュラムに組み込んだ講座数	講座	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地					
結果指標 2	905.00	700.00	受講者数	市民大学受講者数	人	妥当	無	適正	有効	有	有					

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の要望及び社会の要請に応じて、年間カリキュラムを組む必要がある。</li> <li>学習成果の地域への還元も視野に入れ、事業の推進を図る必要がある。</li> <li>文化課等と連携を図り、より一層充実した講座を行う。</li> </ul>										

事後評価備考											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	561901	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	人権教育総合推進地域事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 社会教育担当 社会教育チーム						担当者	木村 信孝		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律							事業期間	H25 ~ H27 年度		全体事業費 (人件費除)	2,448	千円

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 文部科学省の委託事業で、都賀・西方地域を指定地域とし、学校・家庭・地域社会を連携させながら人権教育を総合的に推進する。 <b>【主要事業】</b>										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 学校・家庭・地域社会が連携した人権教育の総合的な取組により、地域全体で人権意識を培い、人権尊重の精神を高める。				
												成果 施策 目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)			

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金		652	900	平成26年度						平成27年度					
	県支出金		0	0	<b>【事業の内容】</b> ・地域全体の人権意識の高揚を図るため、地域内の全ての小中学校において、人権指導者研修会を開催すると共に、広い世代への人権啓発を推進するため、講演会を4回開催する <b>【成果】</b> ・教職員を対象とした人権指導者研修を開催し、115名の参加があった。 ・公民館等において講演会を4回開催し、710名の参加があった。											
	地方債		0	0												
	その他特財		0	0												
	一般財源		0	0												
	事業費 a		652	900												
	人件費 b		4,875	4,875												
減価償却費 c		0	0													
総事業費 a+b+c		5,527	5,775	指標名		算出方法		単位		事業の事後評価						
結果指標 1		11.00	6.00	講演会・研修会・講座回数		講演会・研修会・講座回数		回		妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2		825.00	1,000.00	講演会・研修会・講座参加者数		講演会・研修会・講座参加者数		人		妥当	無	適正	有効	無	有	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	教職員を対象とした人権指導者研修では、参加者から児童生徒指導等において大変有意義であるとの評価があり指導者の人権意識の高揚に繋がった。また、広い世代への人権教育・啓発の観点から、地域内において4回講演会を開催し、特に中学生の参加が多かった会場では、自分の将来への生き方と照らし合わせた感想もあった。講演会の満足度については、384名の回答者の内301名から大変良かった、50名から良かったという高い評価を得、今後も全体の人権意識・人権尊重の精神を高めたい。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563202	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策			単位施策						
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（大平）										主	5202	生涯学習の充実			生涯学習機会の充実					
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 大平教育支 大平公民館チーム						担当者	松本文男				従									
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	10,000 千円					
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 公民館学級・講座開設 自主学級・講座の推進 子ども会リーダー研修事業 冒険遊び場イベント事業 <b>【主要事業】</b>										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 公民館学級・講座の円滑な執行と自主活動の推進を図る。 子ども会リーダー研修・冒険遊び場イベント事業実施し、子どもの健全な育成を図る。									
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)																			
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込																			
事業費・指標の推移	国庫支出金	0																			
	県支出金	0																			
	地方債	0																			
	その他特財	17		50																	
	一般財源	1,585		1,375																	
	事業費 a	1,602		1,425																	
	人件費 b	7,500		7,500																	
減価償却費 c	0		0																		
総事業費 a+b+c	9,102		8,925																		
結果指標 1	22.00		25.00		学級・講座数	件数		単位			事業の事後評価			妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 2	565.00		400.00		利用者数	人数		単位			事業の事後評価			妥当	有	適正	有効	無	無		
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 公民館の学級・講座並びに自主活動の推進を図る。 子ども会リーダー研修・冒険遊び場イベント事業実施し、子どもの健全な育成を図る。																				
事後評価備考																					



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563203	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（藤岡）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 藤岡教育支 生涯学習担当 藤岡公民館チーム						担当者	長澤 忠宏		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等			事業期間	H18 ~ H32 年度		全体事業費 (人件費除)	5,880		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 住民の学習意欲に応えるように各種学級・講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各種学級・講座等の円滑な執行と自主活動の推進を図る。							

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		達成目標	成果目標
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	<p>平成 26 年度</p> <p>【事業内容】 高齢者教室、フラワーアレンジメント、ピラティス講座などを開催する。 【成果】 講座開催数 9 講座 延べ 50 回 受講者数 922 人</p> <p>平成 27 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種学級</li> <li>講座等の開催</li> <li>学習支援</li> </ul>	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)	
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財	0	0			
	一般財源	291	455			
	事業費 a	291	455			
	人件費 b	3,750	6,525			
	減価償却費 c	0	0			
	総事業費 a+b+c	4,041	6,980	指標名	算出方法	単位
	結果指標 1	40.00	40.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H26目標値：40	講座
	結果指標 2	750.00	900.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H26目標値：900	人
事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	妥当	無	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・各種学級・講座等の充実を図った結果、参加者数が増加した。 ・今後は幅広い年齢層に参加してもらうため、内容・周知方法などを検討していきたい。					
--------	---	--	--	--	--	--

事後評価備考	
--------	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563204	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（都賀）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 都賀教育支 都賀公民館チーム						担当者	田嶋律子				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法				事業期間	H18 ~ H32 年度		全体事業費 (人件費除)	3,066	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種学級・講座を開設するとともに自治会での学習会を推進して、地域住民の交流や自己教育を支援する。 また、子ども会育成会連絡協議会と連携し、青少年の体験活動等の事業を委託して展開することにより、地域の青少年健全育成を推進する。 <b>【主要事業】</b>						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 魅力ある講座を企画し、参加者数(延べ人数)を1割増加するようにする。							
	成果実施目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容				その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	平成26年度				平成27年度						
	県支出金		0	0	【事業内容】ふれあい大学(高齢者学級)、女性セミナークラブ活動の開催、開設等を行う				ふれあい大学(高齢者学級)、女性セミナークラブ活動の開催、開設						
	地方債		0	0	【成果】ふれあい大学 年11回 延360人				ふれあい大学 年10回 延630人参加						
	その他特財		0	0	女性セミナー 年11回 延273人参加				女性セミナー 年10回 延330人参加						
	一般財源		1,090	1,096	活動カラオケ、ダンス、コーラス年各7回 延339人参加				クラブ活動カラオケ、コーラス年 7回 延300人参加						
	事業費 a		1,090	1,096	子どもふれあい学習教室12回 33人参加				子どもふれあい学習教室 地域学習文化・スポーツリレーション大会、自治会子ども育成活動、地域学習、自然体験教室等開催、リーダー研修会・都賀満喫ウォーキングまつりなど年25回2,899人参加						
	人件費 b		750	750											
減価償却費 c		0	0												
総事業費 a+b+c		1,840	1,846	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 1		80.00	40.00	講座数	各種学級・講座の合計数		H27目標値: 40	講座	妥当	無	適正	有効	有	有	
結果指標 2		3,971.00	1,200.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数)		H27目標値: 1,200	人							
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 各講座については様々なメニューを企画し、ふれあい大学(高齢者学級)では、参加者が生きがいをもてるような、女性セミナーでは魅力ある講座を開設した。 体験を通して、さまざまな基礎知識を得たり、地域の講師、親子のふれあいにより地域力の向上力を上げられるような講座を開催した。														
事後評価備考															

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563205	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（西方）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 西方教育支 西方公民館チーム						担当者	宇賀神 玲子				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H 2 3 ~ H 2 9 年度		全体事業費 (人件費除)	3,255		千円	

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種講座開設に伴う事業費 【主要事業】					達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 幅広い世代が参加できるような新規講座を開設し、展開をする。				
						成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)				

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込			平成26年度		平成27年度							
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	公民館学級・講座開設		公民館学級・講座開設							
	県支出金		0	0		・おとなの学校(高齢者教室)... 6回		・おとなの学校(高齢者教室)							
	地方債		0	0		・ぶらっと栃木楽習講座... 7回		・ぶらっと栃木楽習講座							
	その他特財		0	0		・女性セミナー(女性学級)... 7回		・女性セミナー(女性学級)							
	一般財源		337	465		・ワクワク親子塾(親子講座)... 5回		・ワクワク親子塾(親子講座)							
	事業費 a		337	465		・パソコン教室... 10回		・趣味の講座(手工芸講座)							
	人件費 b		5,250	5,250		・公開講座 家庭教育講演会・ふるさと探訪会 生涯学習のつどい...各1回		・公開講座(ふるさと探訪会・生涯学習のつどい)							
減価償却費 c		0	0												
総事業費 a + b + c		5,587	5,715	指標名		算出方法		単位	事業の事後評価						
結果指標 1		8.00	7.00	学級・講座開催件数	件数		件	妥当性    コスト削減の余地    受益者負担    上位貢献度    類似事業の有無    成果向上の余地 妥当    無    適正    有効    無    有							
結果指標 2		894.00	800.00	学級・講座参加者延べ人数	人数		人								

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	・講座を6講座開設し、1講座6~7回程度のシリーズものを昨年度と違った内容を取り入れて企画したが、どの講座も8割以上の参加が見込まれた。 ・昨年度より設けた自主楽習支援事業自主講座においても、2団体の参加があり、自主講座修了後に愛好会に発展した。 ・今後においても生涯学習の推進に繋がる講座の展開に努めていきたい。					

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563206	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（岩舟）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 岩舟教育支 生涯学習担当 岩舟公民館チーム						担当者	中嶋真吾					従		
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H 2 6 ~ H 2 9 年度		全体事業費 (人件費除)	2,517		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうする方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・住民の学習意欲や学習課題を把握し、学級・講座等の充実を図り、自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・学習活動による個人の高まりを、自己活動から地域への活動となるような人材育成を考える							

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	平成 26 年度 【事業内容】 ・住民の学習意欲に応えるよう各種学級、講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。 【成果】 ・地域学習活動におけるの援助を図りながら、公民館事業の推進に寄与する。								
	県支出金		0									
	地方債		0									
	その他特財		0									
	一般財源	467	513									
	事業費 a	467	513									
	人件費 b	6,375	6,375									
減価償却費 c		0	平成 27 年度 【事業内容】 ・住民の学習意欲に応えるよう各種学級、講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。 【成果】 ・地域学習活動におけるの援助を図りながら、公民館事業の推進に寄与する。									
総事業費 a+b+c	6,842	6,888	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	37.00	43.00	講座数	各種学級・講座の合計数 63講座	講座		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	465.00	845.00	講座参加者数	各種学級・講座の延べ参加者数 845人	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・自ら学ぼうとする市民の学習を支援し、学習後の社会貢献活動を行える人材の育成に努めた。
--------	---

事後評価備考	
--------	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	563801	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	発見の森事業費										主	5202	生涯学習の充実		生涯学習機会の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 生涯学習担当 生涯学習チーム						担当者	永田陽一					従				
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H19 ~ H27 年度		全体事業費 (人件費除)	5,206 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市民の学習ニーズ、社会教育としての必要性、分野、対象年代等のバランスを考慮しながら、 時事情勢に合わせた満足度の高い講座を開催する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 市民により多くの良質な学習機会を提供することにより、自ら学び続ける環境を整備し、市 全体としての学習機運を高め深める。					
	成果 策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	事業の内容 ・市民のニーズ、社会教育としての必要性を考慮し、時事情勢に合わせ、単発的に実施を行う「発見の森セミナー」を実施する。 【成果】 発見の森セミナー 開催回数 6講座 受講者数 137人						H27より市民大学事業費に事業統合					
	地方債	0	0												
	その他特財	81	0												
	一般財源	5	0												
	事業費 a	86	0												
	人件費 b	2,250	0												
減価償却費 c	0	0	事業の内容 その成果												
総事業費 a+b+c	2,336	0	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 1	6.00		開催回数	発見の森セミナーの年間開催セミナー数		件		妥当	無	適正	有効	無	有		
結果指標 2	137.00		受講者数	発見の森セミナーの年間受講者数		人									

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 様々な分野の講座を地域、大学、その他機関と連携して実施する「発見の森セミナー」の充実を図る。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	563901	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	科学する心を育む推進事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 社会教育担当 青少年チーム						担当者	野尻博之				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H19 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	5,309	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育み、科学的な見方や考え方の育成を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育む。							
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度 【事業の内容】 ・子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育み、科学的な見方や考え方の育成を行う。 【成果】 ・サイエンススクールを7回開催し、受講者604人に対し、科学に対する関心を高めることができた。								
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財	442	386									
	一般財源	306	376									
	事業費 a	748	762									
	人件費 b	6,000	6,000									
減価償却費 c	0	0	平成27年度	【事業の内容】 ・子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育み、科学的な見方や考え方の育成を行う。  サイエンススクール開催回数 7回予定								
総事業費 a+b+c	6,748	6,762	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	604.00	600.00	受講者数	年間の延べ受講者数	人		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	7.00	7.00	講座回数	年間の延べ講座開催数	回							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 児童・生徒を含めた市民の科学する心を培ううえにおいても、引き続き実施していく必要がある。
--------	--

事後評価備考	
--------	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565301	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	栃木公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 公民館担当 栃木公民館チーム						担当者	大橋幸子		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法		事業期間	H18 ~ H30 年度		全体事業費 (人件費除)	2,703		千円				
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 講座の内容を工夫し、参加者を増加させる。								
	成果 策 目 標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)														
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容						その成果						
事業費・ 指標の 推移	国庫支出金		0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金		0	0	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル及び カルチャースクールの各講座を開催する。						女性学級・高齢者教室・子どもサークル及び カルチャースクールの各講座を開催する。 講座開催数 7講座 参加者数 3,200人					
	地方債		0	0	【成果】 講座開催数 7講座 参加者数 2,713人											
	その他特財		0	0												
	一般財源		331	295												
	事業費 a		331	295												
	人件費 b		7,500	7,500												
減価償却費 c		0	0													
総事業費 a+b+c		7,831	7,795	指標名	算出方法		単位	事業の 事後 評価	妥当性	コスト 削減の 余地	受益者 負担	上位 貢献度	類似事業 の有無	成果向上 の余地		
結果指標 1		7.00	7.00	講座数	各種学級・講座の合計数		講座		妥当	無	余地有	有効	有	有		
結果指標 2		2,713.00	3,200.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数)		人									
事業 改善 計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 広報折込チラシ等を活用し、参加者の増加をめざす。															
事後 評価 備考																

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565401	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策													
事業名	大宮公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実													
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 大宮公民館担当 大宮公民館チーム						担当者	小島佳栄		従																	
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法		事業期間	H22 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,018		千円															
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各講座の内容を充実させ、満足度の高い講座を開設・運営する。																			
	成 果 策 目 標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)																									
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容 平成26年度 【事業の内容】 女性学級、高齢者学級、少年少女サークル活動教室及び教養講座を開設する。 【成果】 講座開催数 9 講座 参加者数 969人						平成27年度 女性学級、高齢者学級、少年少女サークル活動教室及び教養講座を開設する。 講座開催数 6 講座 参加者数(見込み) 1000人																	
事業費・指標の推移	国庫支出金	0														県支出金	0		地方債	0		その他特財	0		一般財源	103	
結果指標 1	9.00	6.00	講座数 H27目標値6講座	各種学級・講座の合計数		講座	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	妥当	無	適正	有効	有	有									
結果指標 2	969.00	1,000.00	講座参加者数 H27目標値1,000人	各種学級・講座の参加者数(延べ人数)		人	妥当	無	適正	有効	有	有	妥当	無	適正	有効	有	有									
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 受講生へのアンケートを実施し、地域住民のニーズに沿った講座を開設する。 研修等に積極的に参加する等、職員の資質の向上を図る。																										
事後評価備考																											



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565501	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	皆川公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 公民館担当 皆川公民館チーム						担当者	高田佐智代		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法		事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,023		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 講座の内容を工夫し、参加者を増加させる。							
	成果 策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・小学生講座の開設および教養講座を開設する		女性学級・高齢者教室・小学生講座の開設および教養講座を開設する						
	地方債	0	0	【成果】 講座開催数 4講座 参加者数 561人		講座開催数 4講座 参加者数(見込み) 580人						
	その他特財	0	0									
	一般財源	60	78									
	事業費 a	60	78									
	人件費 b	7,500	7,500									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	7,560	7,578	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価						
結果指標 1	4.00	4.00	講座開催数	年間講座開催数	講座		妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	561.00	580.00	参加者数	年間講座参加延べ人数	人		妥当	無	適正	有効	有	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座内容の充実を図り、参加者を増加させた。</li> <li>・公民館だよりへの掲載や、周知チラシの作成など、積極的な広報活動を行った。</li> </ul>					

事後評価備考	
--------	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565601	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	吹上公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 吹上公民館担当 吹上公民館チーム						担当者	熊谷充晴		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法		事業期間	H22 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	912		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 講座の内容を工夫し、参加者数を増加させる							
	成果 策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		平成26年度				平成27年度							
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	【事業の内容】 女性学級、高齢者教室、子どもサークル活動教室の開設及び、教養講座を開催する。 【成果】 開催講座数 4 講座 参加者数 815 人				女性学級、高齢者教室、子どもサークル活動教室の開設及び、教養講座を開催する。 開催講座数(見込み) 4 講座 参加者数(見込み) 800 人					
	県支出金		0	0											
	地方債		0	0											
	その他特財		0	0											
	一般財源		95	102											
	事業費 a		95	102											
	人件費 b		7,500	7,500											
減価償却費 c		0	0												
総事業費 a+b+c		7,595	7,602	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 1		4.00	4.00	講座開催数	年間講座開催数 4講座	講座	妥当	無	適正	有効	有	有			
結果指標 2		815.00	800.00	参加者数	年間参加者数 800人	人									
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 公民館だより、配布チラシを利用し、広報及び参加者の増をめざす														
事後評価備考															

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565701	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	寺尾公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 寺尾公民館担当 寺尾公民館チーム						担当者	江面 奈々		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法		事業期間	H22 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	914		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 積極的な学習活動の推進と、地域の仲間意識の向上 生涯学習機会の充実							
	成果 実施目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	<table border="1"> <tr> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> <tr> <td>【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する</td> <td>女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する</td> </tr> <tr> <td>【成果】 講座開催数 4 講座 参加者数 772 人</td> <td>講座開催数 4 講座 参加者数 840 人</td> </tr> </table>	平成26年度	平成27年度	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する	女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する	【成果】 講座開催数 4 講座 参加者数 772 人	講座開催数 4 講座 参加者数 840 人		
	平成26年度	平成27年度										
	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する	女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する										
	【成果】 講座開催数 4 講座 参加者数 772 人	講座開催数 4 講座 参加者数 840 人										
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財	0	0									
一般財源	95	87										
事業費 a	95	87										
人件費 b	7,500	7,500										
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	7,595	7,587	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	4.00	4.00	講座開催数	女性学級、高齢者学級、教養講座 2 講座	講座		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	772.00	840.00	参加者数	女性学級、高齢者学級、教養講座 2 講座の合計参加者数	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 全戸配布のチラシ・公民館だより等で地域住民に広報し、参加者数の拡大を図る。
--------	---

事後評価備考	
--------	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565801	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	国府公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 公民館担当 国府公民館チーム						担当者	福田智世				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		社会教育法		事業期間	H 2 2 ~ H 2 9 年度		全体事業費 (人件費除)	871		千円		

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 <b>【主要事業】</b>						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 講座の内容を工夫し充実させると共に、参加者数を増加させる。					
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)											

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【事業の内容】		女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する。						
	地方債	0	0	【成果】		講座開催数 7講座 参加者数 823人						
	その他特財	0	0			女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する。 講座開催数 7講座 参加者数 850人						
	一般財源	134	112									
	事業費 a	134	112									
	人件費 b	7,500	7,500									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	7,634	7,612	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	7.00	7.00	講座数	各種学級・講座の合計数	講座		妥当	無	適正	有効	有	有
結果指標 2	823.00	850.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数)	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 全戸配布チラシ・公民館だより等で地域住民に広報し、参加者数を増加させる。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	567001	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	家庭教育学級開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 社会教育担当 社会教育チーム						担当者	小川 稔		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		社会教育法		事業期間	H 2 3 ~ H 2 9 年度		全体事業費 (人件費除)	3,578		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 家庭において、望ましい子どもの教育を行うために、必要な知識や技能・態度についての学習機会を提供するため、家庭教育学級を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 家庭において心身ともに健康な子どもを育てるために、必要な知識や技能・態度を保護者が身に付け、健全な子どもを育てる。							
	成果 施策目標							市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)							

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【事業の内容】 ・家庭教育学級を幼稚園、保育園、小学校及び中学校で開催する。		保護者が、家庭において望ましい子どもの教育を行うために、必要な知識や技能・態度について学習する機会を提供していく。 [岩舟地域における幼稚園、保育園、小学校及び中学校における家庭教育学級を生涯学習課において推進する。]						
	地方債	0	0	【成果】 ・幼稚園(10回)、保育園(20回)、子育て支援センター(1回)、小学校(38回)及び中学校(2回)において家庭教育学級を開催した。								
	その他特財	0	0	・家庭教育講演会(2回)を開催した。								
	一般財源	413	597	指標名	算出方法		単位					
	事業費 a	413	597	講座数	学級の講座数：		講座					
人件費 b	3,000	2,250	参加人数	学級の講座の参加者数(延べ人数)：	人							
減価償却費 c	0	0	結果指標 1	73.00	80.00	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
総事業費 a+b+c	3,413	2,847	結果指標 2	3,173.00	2,600.00	妥当	無	適正	有効	無	有	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	・幼稚園及び保育園へ早い段階から家庭教育学級開催の依頼をしたことから、幼稚園及び保育園の実施園数を、17園から26園に伸ばすことができた。 ・関係機関との連携を図り、より多くの保護者が家庭教育学級に参加できる機会を創出する必要がある。					

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100403	予算事業コード	567303	事業区分		新規 / その他			基本施策	単位施策	
事業名	図書館自主事業費 (藤岡)							主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課					担当者		従					
事業の性質		根拠法令等						事業期間	~ 年度	全体事業費 (人件費除)		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入)						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標)					
	単位: 千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)						
事業費・指標の推移	国庫支出金			平成 26 年度		平成 27 年度							
	県支出金												
	地方債												
	その他特財												
	一般財源												
	事業費 a												
	人件費 b												
減価償却費 c													
総事業費 a + b + c				指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果上の余地
結果指標 1			自主事業の開催回数	年間延べ開催回数 H25目標数値: 25回	回	妥当		有	適正	有効	無	有	
結果指標 2			自主事業の参加人数	年間延べ参加人数 H25目標数値: 230人/年	人/年								
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)												
事後評価備考													

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100403	予算事業コード	567304	事業区分		新規 / その他		基本施策			単位施策			
事業名	図書館自主事業費 (都賀)							主	5202	生涯学習の充実			生涯学習機会の充実			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課					担当者		従								
事業の性質		根拠法令等							事業期間	~ 年度		全体事業費 (人件費除)		千円		
事業の概要	(事業完了 (事業期間のない事業は平成 32 年度) までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入)							達成目標	(事業完了 (事業期間のない事業は平成 32 年度) の目標)							
								成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)							
単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金			事業の内容 その成果	平成 26 年度						平成 27 年度					
	県支出金															
	地方債															
	その他特財															
	一般財源															
	事業費 a															
	人件費 b															
減価償却費 c																
総事業費 a + b + c				指標名	算出方法			単位	事業の 事後評価	妥当性	コスト削減の 余地	受益者 負担	上位 貢献度	類似事業 の有無	成果向上 の余地	
結果指標 1				自主事業の開催回数	年間延べ開催回数	H25目標数値:8回		回		妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2				自主事業の参加人数	年間延べ参加人数	H25目標数値:260人/年		人/年								
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)															
事後評価備考																

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100403	予算事業コード	567305	事業区分		新規 / その他			基本施策	単位施策		
事業名	図書館自主事業費 (西方)							主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課					担当者		従						
事業の性質		根拠法令等						事業期間	~ 年度	全体事業費 (人件費除)		千円		
事業の概要	(事業完了 (事業期間のない事業は平成 32 年度) までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入)						達成目標	(事業完了 (事業期間のない事業は平成 32 年度) の目標)						
	単位: 千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)							
事業費・指標の推移	国庫支出金			平成 26 年度		平成 27 年度								
	県支出金													
	地方債													
	その他特財													
	一般財源													
	事業費 a													
	人件費 b													
減価償却費 c														
総事業費 a + b + c					指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果上の余地
結果指標 1					自主事業の開催回数	年間延べ開催回数 H25目標数値:12回	回	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2					自主事業の参加人数	年間の参加人数 H25目標数値:120人/年	人/年							
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)													
事後評価備考														



# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	732701	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	1	新規	基本施策			単位施策								
事業名	人権教育推進事業費										主	5202	生涯学習の充実			生涯学習機会の充実							
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 生涯学習課 社会教育担当 社会教育チーム						担当者	木村 信孝			従												
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H28 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	160 千円							
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 【主要事業】 ・人権教育指導者等の研修会を実施する。										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・人権教育指導者等の、人権課題についての理解を深めると共に人権意識の高揚を図る。											
	単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込											成果 施策 目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)								
事業費・ 指標の 推移	国庫支出金			事業の内容 その成果										平成26年度					平成27年度				
	県支出金																						
	地方債																						
	その他特財																						
	一般財源																						
	事業費 a																						
	人件費 b																						
減価償却費 c																							
総事業費 a + b + c				指標名	算出方法			単位	事業の 事後 評価	妥当性	コスト 削減の 余地	受益者 負担	上位 貢献度	類似事業 の有無	成果向上 の余地								
結果指標 1			人権研修実施学校数	実施学校数			校																
結果指標 2			人権研修参加者数	参加人数			人																
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)																						
事後評価備考																							